

令和3年度 楯岡小学校 学校評価 結果

令和3年12月

令和3年度の「学校評価」について、下記のとりの結果となりました。ご協力ありがとうございました。これを受けて、令和4年度の学校づくりに生かしてまいります。

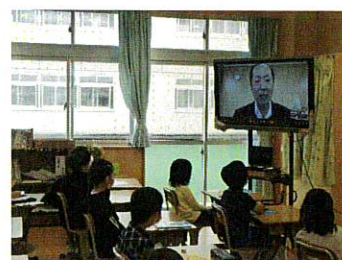
1 児童全体 学校生活のアンケート

(1) 結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

質問項目	◎	○	△	×	令和3年度		令和2年度	
					プラス評価	マイナス評価	プラス評価	マイナス評価
1 学校で、楽しく生活していますか。	75%	21%	3%	1%	96%	4%	93%	7%
2 学校のみんなががんばること（あきらめない・ありがとう・あいさつ）を頭に入れて、それぞれについて自分なりにがんばることができましたか。	66%	30%	3%	1%	96%	4%	93%	7%
3 友達や先生にほめられたり応援してもらったりしていますか。	65%	27%	6%	2%	92%	8%	90%	10%
4 クラス替えをして、新しいクラスの仲間と仲良く学習したり生活したりしていますか。	76%	19%	4%	1%	95%	5%	95%	5%
5 一緒に遊んだり、楽しく話をしたりする友達はいますか。	87%	10%	3%	0%	97%	3%	97%	3%
6 あなたやあなたの友達が困っているとき、まわりで問題があるとき、何とか解決しようと行動していますか。（話し合う、相談する、注意するなど）	65%	28%	5%	2%	93%	7%	91%	9%
7 がっこうのきまりやじかんのまもって、せいかつしていますか。（低） 学校のきまりを守って、けじめのある生活ができましたか。（中・高）	64%	31%	5%	0%	95%	5%	91%	9%
8 自分には、よいところがあると思いますか。	57%	29%	12%	2%	86%	14%	82%	18%
9 本は「おもしろい」「役に立つ」と感じていますか。 （R2「読書に親んでいますか。」）	78%	17%	4%	1%	95%	5%	86%	14%
10 ともだちやせんせいはなしをよくきいて、べんきょうしていますか。（低） 授業では、話をよく聞いたり資料を読んだりしていますか。（中） 話をよく聞いたり、資料を読んだりして、自分の考えをもつようになっていますか。（高）	66%	29%	4%	1%	95%	5%	91%	9%
11 すずんでじぶんのかんがえをかいたり、はなしたりしていますか。（低） 授業では、自分の考えを話したり書いたりしていますか。（中） 自分の考えを、相手にわかるように理由や根拠をそえて伝えていきますか。（高）	58%	32%	9%	1%	90%	10%	85%	15%
12 べんきょうがわかって、たのしいとかんじていますか。（低） 授業が分かり、楽しいと感じていますか。（中・高）	65%	27%	6%	2%	92%	8%		
13 自分の力をのばすために、めあてをたてて、家庭学習（宿題や自主学習）に取り組んでいますか。	64%	28%	6%	2%	92%	8%	90%	10%
14 勉強がわからないとき、先生や友達に質問していますか。	61%	26%	9%	4%	87%	13%	88%	12%
15 友達との距離やマスク、手洗いについて、ウィルスに感染しないように自分から考えて行動できましたか。	70%	25%	3%	2%	95%	5%	92%	8%
16 午前5時間授業によって、集中して学習に取り組み、よりよい学校生活を送ることができましたか。	72%	20%	7%	1%	92%	8%	92%	8%

(2) 結果を受けて、今後生かしていくこと

- ・「8」について、お互いのよさを認め合う活動（自尊感情を高める学級活動、構成的グループエンカウンター）の活用、生徒指導の三機能を生かした授業づくり（他）に、学校全体で取り組んできた結果、肯定的に自分を見られる子供が増えている。今後も、学校と家庭がさらに連携することで子供の小さな変化も見逃さず、一人一人のよさを見る目を持ち、小さなことでもその都度伝えていくことで、さらに自分のよさに気づかせていきたい。
- ・「9」については、読書のする内容を広げるための取組み（ジャンル読破賞）や委員会での読書郵便や国語科の学習で子供たちが作った図書の紹介などにより、「本はおもしろい」と感じられるようになってきたと考えられる。引き続き本が好きになるように、市立図書館との連携を深めることで、学習情報センターとして図書館が機能させていきたい。
- ・「12」および「14」については、学ぶことの「楽しさ」を考え、授業づくりを子供たちと共に作り上げてきたことから、学習することを楽しいと感じる子が9割を超えている。しかし、「学習で身に付けた力をどのように活用できるのか」といった点で分からないと感じていると考えられる。学習によって獲得した資質・能力が生活の中で役立っていることが実感できるようにカリキュラムの見直しを図っていく必要がある。また、一人一台配付されたタブレットを積極的に活用し、一人一人のニーズに応じた個別支援ができるようにしていきたい。



2 保護者アンケート「学校教育に関して」

(1) 結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

質問項目		◎	○	△	×	令和3年度		令和2年度	
学校教育について	1 学校は、「あきらめない ありがとう あいさつ」(3つの「あ」)のスローガンのもと、子どもたちの学校生活の充実をめざしている。	34%	63%	3%	0%	97%	3%	95%	5%
	2 学校は、子供の立場に立って丁寧に指導している。	33%	64%	3%	0%	97%	3%	94%	6%
	3 学校は、家庭・地域の連携を大切に、開かれた学校づくりに努めている。	28%	68%	4%	0%	96%	4%	94%	6%
	4 午前5時間授業によって、よりよい学校生活を送ることができている。	26%	65%	9%	1%	91%	9%	90%	10%
	5 学校は、新型コロナウイルス感染症対策への配慮を行っている。	44%	52%	4%	0%	96%	4%	94%	6%
学校生活を知る機会	6 学校行事や授業参観(6月分散開催)・面談(10月)の時期など、年間を通してバランスよく配置している。	32%	65%	3%	0%	97%	3%	94%	6%
	7 行事(運動会・校外学習・学習発表会など)や授業参観から、子どもの学校生活がよく分かると共に、子どもたちが、それぞれに積極的に参加していると感じているか。	43%	54%	3%	0%	97%	3%	97%	3%
	8 家庭訪問(6月)二者面談(10月)は、学習の様子や学校生活の様子がよく分かり、良い機会である。	43%	53%	3%	1%	96%	4%	96%	4%
	9 学校は、学級だより・学校だより、ホームページなどで、情報を積極的かつ定期的に提供している。(学級だよりを週1回、学校だよりを月1回発行)	50%	48%	1%	0%	98%	1%	97%	3%

(2) 結果を受けて、今後にかかして行くこと

- ・「1」について、「3つの『あ』」を、各種行事や児童会活動において意識づけてきた成果が現れている。今後も、より具体的な姿を子供たちと考えながら実践を重ね、めざす子供の姿を実現していきたい。
- ・「2」について、「北風より太陽作戦」をスローガンに、子供の立場に立った具体的で適切な指導を今後も継続していきたい。
- ・「3」について、今後も保護者とこまめに連絡を取り合い、パートナーシップを大切にしていよいよ関係づくりをしていく。
- ・「5」について、基本的な感染症予防が徹底されることにより、コロナ禍においても「何ができるのか」を検討・実践することができている。4月に学級づくりに関する研修を実施し、全職員が一丸となって自治的な集団づくりを行ってきた成果として、マスクをしたままのコミュニケーションの制限がある中でも、互いの気持ちを思いやることできている。今後も、年2回実施しているいじめアンケートや心のアンケートを活用し、一人一人の思いに寄り添えるようにして、よりよい人間関係の醸成に努めたい。
- ・「7」および「8」について、授業参観や学校行事に制限があったが、学校の方針や子供の活躍の様子をどんどん発信していくことにより、学校での様子をお伝えすることができている。



3 保護者アンケート「お子さんに関して」

(1) 結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

	質問項目	◎	○	△	×	令和3年度		令和2年度	
学校での生活	10 お子さんは、学校生活を楽しんでいる。	39%	56%	4%	1%	95%	5%	96%	4%
	11 お子さんは、担任やみんなから認められ、良好な人間関係を築くことができる。	33%	60%	7%	0%	93%	7%	94%	6%
	12 お子さんは、人間関係のトラブルなど、何か気になることがあったとき、先生に相談することができる。	26%	57%	16%	1%	83%	17%	87%	13%
	13 授業が分かり、学ぶことを楽しいと感じている。 (R2「授業で学んだことを理解している」)	22%	63%	14%	1%	85%	15%	81%	19%
	14 学びに向かう姿勢(聞き方・話し方)が身に付いている。 (R2「話を聞いたり話したりする態度や各力が身に付いている」)	19%	63%	17%	1%	82%	18%	84%	16%
家庭での生活	15 宿題や自主学習など家庭学習の習慣が身に付いている。	24%	59%	16%	2%	83%	18%	80%	20%
	16 ご家庭で、お子さんの家庭学習の様子を見る機会を設けている。	25%	56%	17%	2%	81%	19%	80%	20%
	17 社会生活に必要なルールやマナーを身に付けている。	18%	69%	13%	0%	87%	13%	87%	13%
	18 早起・早起きを心がけ、しっかり朝ごはんを食べている。	36%	51%	12%	1%	87%	13%	85%	15%
	19 本は「おもしろい」「役に立つ」と感じている。 (R2「読書に親しんでいる」)	28%	47%	22%	2%	75%	24%	56%	44%
	20 ゲームなどのメディアの使用について、ルールを守っている。	15%	49%	29%	7%	64%	35%	60%	40%

(2) 結果を受けて、今後に生かしていくこと

- ・「12」について、各種調査等により子供たちの実態を細かに把握してきているが、「密」を避けての生活形態から、何気ない日常において抱えている子供たちが困り感を伝えることが難しくなっている。授業中の見取り計画、評価計画をていねいにしていだけでなく、話しやすい雰囲気づくりを学校全体で進めていく必要がある。
- ・「15」について、家庭学習において子供自ら課題をたてて取り組む主体性を育ててきた成果が現れている。めあてをもって取り組み、その結果、自分ができたことを振り返る。それを認め、自信をつけさせていく好循環を今後も継続していきたい。また、従来型の「与えられる宿題」を見直し、学んだことを生かし、子供たちが身近な課題を解決していくような宿題を検討し、学んだことが日々の暮らしの中で役立てられる実感をもたせるようにしていく。
- ・「20」について、メディアとの向き合い方については、課題意識の高まりがみられている。今後も学校で指導すること、家庭で指導することを明確にしながら、連携して取り組んでいきたい。さらに PTA 合同研修会 の場を活用し、学校全体で統一したメディアのルールを確認することにも取り組んでいきたい。これにより、タブレットの持ち帰りを推進し、非常時にリモートによる学習が実践できる環境を整えていきたい。



※主な記述より

【学校教育について】

- ・先生方の教育方針(3つの「あ」など)をこれからも是非続けてください。ただ、悪いことをしたらよくしかってください。
- ・細やかに子供たちを見取り、情報を伝えてくださるので安心して登校させることができています。
- ・自分の思いを伝えられずにいる子供に担任の先生が声をかけてくださり助かっています。家庭学習の方法も教えていただき役立っています。
- ・いつもきめ細やかな対応をしていただいております。各担任の先生方には相談しやすい雰囲気を作ってくださいありがとうございます。
- ・午前5時間はとても良い取り組みだと感じています。
- ・コロナ対策をしながら、様々な行事を開催していただき本当に感謝しています。「どうやったらできるのか」を考え、子供たちの気持ちを考えてくれているのが伝わります。開催の時期や事後の休日の取り方などをさらに検討してほしいです。
- ・コロナ対策が徹底されていることがありがたく思っています。さらに、アルコール消毒の設置場所を増やせたらと思います。
- ・学校外でのあいさつが小さいことが気になっています。どんなところでも元気に挨拶ができる子供たちであってほしいと願っています。
- ・合唱部の活躍をいつもすごいと思っています。学校のイメージアップにつながっています。
- ・学校が安全で安心できる場所であるように、これからも引き続き見守りをお願いします。
- ・いじめのない学校であればよいと思っています。みんなが行きたいといえるような環境にしていってほしいです。
- ・定期的なアウトメディアやパワーアップ運動を継続していただきたい。家庭で考え直す良い機会になっています。
- ・スクールサポートの先生方にはとても感謝しています。今後、もっと増やすことができればと思います。

【学校生活を知る機会】

- ・授業参観や給食参観をもっと増やしてほしいです。
- ・学校だけでなく学校からの配付物を、メールやアプリで閲覧できるようにしてほしいです。
- ・保護者向けの文書が少々分かりにくく感じます。初めて読む保護者にもわかるような伝え方をお願いしたいです

【お子さんに関して】

- ・「先に進もう」「人と違うことを頑張ろう」という子供たちを認めていく雰囲気があればよいと思っています。その子の持つ「良さ」が開花するように見守ってほしいです。
- ・学習したけど理解できていない内容の宿題が出ると教えられないです。分からないのでやろうとしないので、宿題の内容を見直してほしいです。
- ・本の貸し出しをずっと続けてほしいです。借りてきた本を寝る前に読み聞かせすることを親子でとても楽しみにさせてもらっています。「本はおもしろい」ことを実感できており、とても良い取り組みだと感じています。
- ・夏休みの自由研究など、タブレットを利用してまとめる方法なども取り入れていいのではないかと思います。
- ・かぶる時期も少なく割と高価な学帽の廃止を検討していただきたいです。
- ・PTA 役員を6年間のうちに1度は経験できるような仕組みにしてほしいです。

4 学校評議員の方々からのご意見

(1) 学校での様子について

- ・学年が上がるに連れて成長している姿を見ることができてうれしかった。
- ・子供たちが落ち着いて生活しているし、とても気さくて明るい。
- ・普段通りの姿が見られるよさを実感した。「いつでも・だれでも学校へ」が一日も早くできる日が来るといい。
(コロナ禍にあって、リモートによる学習や参観、出欠の確認なども推進して欲しい。)
- ・普段から温かい雰囲気の中で生活していることを見ることができて、来年度、入学させるのが楽しみになった。
- ・学校生活に満足している様子がうれしい。特に読書好きの子供が増えていることをうれしく思う。先生方・子供たちで協力し、今後も本が好きになるような取り組みを続けてほしい。
- ・学校がとてもきれいで、掃除ができる子供たちだと感じた。
- ・中学受験が身近なものとなってきている。この仲間だからこそといういい思い出をもって卒業できるようにしてほしい。
- ・アンケートなどの数値による評価だけでなく、今回、実際に目を見た学校のよさ・課題などをもっと多くの方で共有できるようにしていきたいと感じた。

(2) 家庭・地域での様子について

- ・大倉小閉校から9年が経ち、昨年、跡地が更地となった。楯岡小校歌の作詞者が大倉地区出身の竹村俊郎氏であるなど、昔から深いつながりのあった大倉地域のよさを教材として積極的に活用していきたい。
- ・「楯岡小にはいじめがなくありがたい。」という声を聞いた。今後も温かな人間関係づくりを続けて欲しい。
- ・交通指導をしていると、子供たちの安全に対する意識が低くなっているようで危険を感じる。交通安全に関する指導を徹底していきたい。
- ・学校外でのあいさつが少し響かないと感じる。しっかりと「おはようございます」からできるように、声かけをお願いしたい。また、小・中学校で連携した取り組みなども検討して欲しい。



HPにも掲載しています。右のQRコードを読み取ると簡単に表示できますので、ぜひ、ご覧ください。

